

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：医学系】

大 学 名	九州大学	整理番号	F - 3
拠点のプログラム名称	大規模コホートに基づく生活習慣病研究教育		
中核となる専攻等名	医学系学府臓器機能医学専攻		
事業推進担当者	(リダー) 名和田 新 外23名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>血管病(脳卒中, 心筋梗塞等)、糖尿病・内分泌代謝疾患、がんなどの「生活習慣病」の克服は活力ある我が国の創出のための国家的な課題である。生活習慣病の克服には、長期間の疫学臨床データに基づき、日本人に特有の発症機序・病態を解明し、それに根ざした治療法・予防法を開発する必要がある。九州大学には、世界的に有名な「久山町研究」や心臓血管研究施設を中心とした日本人特有の血管病の研究など、生活習慣病の研究・教育の40年以上の実績がある。本拠点では、3つの領域(第1領域: 疫学・病理・ゲノム、第2領域: 病態解析、第3領域: 先端医療開発)を設定し、北部九州での大規模コホートを基に、これらの領域間の双方向性連携と統合により、世界最高水準の「日本人の生活習慣病に関する先端的研究教育拠点」を形成する。その過程で各領域に特化した専門家を育成すると同時にゲノムから集団までの研究を統合できる人材を育成する。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>本プログラムは生活習慣病を対象として長年にわたる大規模な疫学調査、病態解析をさらに発展させるものであり、その手法は最新の生命科学を含んでいる。実績と共に高い水準にあり、生活習慣病の予防法・治療法の開発が期待できる。</p>			